

議会だより

とっえい

G I K A I D A Y O R I
2014.8.1

No. 107

第2回定例会【6月】



CONTENTS

6月定例会・補正予算関係・おもな事業内容及び予算額	P02-03
一般質問	P04-06
議会全員協議会・第2回臨時会	P07
I Uターン・あゆ釣り教室・議会活動報告・編集後記	P08



※写真：サッカー教室

6月定例会

会期：平成26年6月6日～6月18日
 平成26年度一般・特別会計補正予算案5件
 条例制定・改正案件等3件 その他案件12件
 提出案件は全て原案可決

6月定例会が6月6日から13日間の会期で開催されました。

初日は、町長から平成26年度一般・特別会計補正予算案5件の他、条例制定・一部改正3件、その他案件8件が上程されました。6月8日の一般質問では3名の議員が町の施策について質問しました。10日に「文教福祉委員会」12日に「総務経済委員会」がそれぞれ開催され、付託された議案の審査が行われました。18日の本会議で追加された4案件を含むすべての案件が何れも原案通り可決しました。

▼こんなことが決まりました▼



	案 件	説 明
条 例 等	東栄町税条例の一部改正	原動機付自転車、軽自動車及び小型特殊自動車、二輪の小型自動車の税率の見直し等の改正
	東栄町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	法人税割の税率等の改正
	東栄町国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	後期高齢者支援金、介護納付金賦課限度額及び保険料軽減の改正
	東栄町指定金融機関の設置	愛知東農業協同組合を指定（平成26年7月1日から2年間）
	北設広域事務組合議会議員の選挙	尾林克時氏、初澤宣亮氏が当選
	東栄町固定資産評価審査委員会の委員の選任	原正信氏の選任に同意
	東栄町農業委員会委員の推薦	平賀英俊氏、青山丈子氏を推薦
	東栄町過疎地域自立促進計画の変更	バス購入、東栄中学校屋内運動場・武道場天井落下等防止対策工事を追加
	T P P（環太平洋連携協定）交渉に対する意見書	T P P交渉において衆参農林水産委員会決議を守り、交渉内容の情報開示を要望

6月補正予算関係

会 計 別	補 正 額	予 算 総 額
一 般 会 計	7,183万円	29億7,783万円
簡易水道特別会計	169万円	2億5,192万円
公共下水道事業特別会計	1万円	1億2,330万円
農業集落排水事業特別会計	△259万円	2,540万円
病院事業特別会計	358万円	1億5,958万円
合 計	7,452万円	35億3,803万円

■ おもな事業内容及び予算額

① 地域おこし協力隊1名増員（全5名）	310万円
② 本郷保育園駐車場整備	1321万円
③ 北設楽郡医療等に関する協議会負担金 ・ 3町村で北設医療の仕組み等検討	300万円
④ かんがい排水整備事業 ・ 川角地区 延長50m（県補助70%）	200万円
⑤ 雪害による被災農業者向け支援事業補助金 ・ パイプハウス 5棟（国補助50%）	331万円
⑥ 森林整備加速化・林業再生事業 ・ 林道鴨山線（県補助100%）	2435万円
⑦ 天文台バンガロー給湯設備及び バーベキューハウス等の電気設備工事	219万円
⑧ チェンソーアート制作委託料（足場等追加分）	36万円
⑨ 小学校備品 ・ バレー・バトミントンネット等 ・ 机・椅子購入 転入生2名	39万円 4万円
⑩ 中学校費 ・ 外部物置及び屋根取付工事 ・ 自動通報機取付及び防犯受信機取替工事 ・ 海外派遣事業業務委託 転入生1名	67万円 38万円 18万円
⑪ 給食センター給排気ファン遮音工事	108万円
⑫ 桜平遺跡縄文住居復元プロジェクト	6万円
⑬ 文化遺産活用実行委員会補助金 ・ しかうち神事盆踊り調査	285万円
⑭ 少年少女サッカー教室等（7/6）	43万円
⑮ 消防団員被服等購入費（増員・破損分） ・ 新入団員 3名	19万円
⑯ 東栄病院浄化槽修繕	357万円



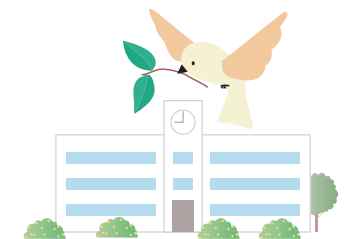
保育園P 予定地



雪害パイプハウス



チェンソーモニュメント



消防団操法大会



一般質問 ダイジェスト & 問 答



認知症 障害者福祉 スポーツ振興について

伊藤 芳孝 議員

問 厚労省の調査では、認知症（軽度認知症含）800万人（65歳以上4人に1人）となっているが、本町の現状と介護支援策は。

答 福祉課長

日常生活に支障をきたすような症状行動や意思疎通の困難さが多少みられても、誰かが注意していれば自立できる状態の日常生活自立度Ⅱ以上の申請は261件で、高齢者人口1,728人の15%になる。介護予防として「まめともクラブ」「ロコソニア・エクササイズ」などを行っている。今年度は、認知症予防に特化した「脳いきいきサロン」を開催する。認知症サポートー養成講座は、一般の方を対象に毎年2回、小学4年生と中学2年生を対象に毎年1回行っている。

今年度は、介護保険事業計画を策定する年であり、それに向けて作業部会を月2回開催し体制整備を行っている。その他心配や問題があれば福祉課へ相談して欲しい。

問

町民が、安心して地域生活が送れるような環境づくりに努めることが必要だが、今後どのように取り組まれるのか。また福祉タクシー券の町外医療機関への利用拡大は。

答

福祉課長

障害者総合支援法に基づく利用者は、現在24名で町内のサービス提供事業者は、社会福祉協議会と、すぎのきの里の2カ所で行っている。週1回結いの里で「ゆめ工房」を行っているが、多くの方は新城市内の事業所へ通っている。地域

生活支援センターの設置に向け関係者で協議する。福祉タクシー券の町外医療機関については検討（東栄駅まで位）をする。

問

障害者手当について、消費税も上がり物価も上昇しているが検討する考えはあるか。

答

町長

現在のところ考えていない。

問

①マラソン大会が開催予定であるが、選手・応援含め多くの住民が参加しやすいコース設定はできないか。

②スポーツをする個人も多く、各種クラブやサークルもあるが、町民全体で取り組むものがない。子どもから高齢者まで誰でも一緒にできる、グラウンドゴルフ

大会のようなものは考えてないか。

③町内には様々な少年少女スポーツクラブがある。その支援の一環として、野球教室を開催している。こうした指導を他のスポーツクラブにも拡大して、子ども達を応援できないか。

答

教育課長

①昨年度、設定したコースで実施し、その反省を踏まえて次回の開催内容を判断する。
②町民参加型のスポーツ大会についてはグラウンドゴルフ大会の是非も含めて体育協会と協議していく。
③今年度は名古屋グラウンドゴルフ大会の開催する。ただサッカー教室を開催する。他のクラブについては話を伺い対応したい。

問

この春取得した旧明石産業跡地は、道路より低

い所にあり、道路並みに土地造成すれば、利用価値も高まる。本町では、公共工事等の残土の処分に変苦慮されている有効に活用したら。

答

町長

次の3つの理由で埋立てを断念した。①工場の取り壊し撤去が補償の対象にならない。②地盤を安定させるのに数年かかる。③埋立用の掘削土に有害物質の混入の恐れがあり、検査等を実施して処分する方法では手間が掛かり長期化する懸念がある。





一般質問 ダイジェスト 問&答

子育て世代を応援する、独自の奨学金制度創設と 通学援助などの拡大について

問 未来を担う大切な子どもたち、その子育てをしている「若い子育て世代」をこの町がどのように応援していくのか。町が高齢者の方々の暮らしを支えるとともに、「子育て世代」の家庭が「安心して、この町で子育てができること」が何より大切である。

子育ての家庭の具体的な課題に対して、どれだけ町として心を寄せ、ともに解決または改善に向かうのか、が問われている。

① 義務教育終了後の町独自の奨学金制度の検討が必要であり、合わせて、現行の「修学資金貸与条例」の対象や内容を拡大充実することも考えられるが、どうか。

② 現在の小中学生の通学を、スクールバスを



通学の様子（JR東栄駅）

基本にして低学年の子どもにできる、きめ細やかな通学支援体制にしておくことや、高校生の通学費用の助成を拡充することなど、保護者の安心とともに経済的な負担を減らす施策が求められているが、どうか。

問 日本学生支援機構の資料では、月額

③ 小中学校の保護者、さらに高校・大学生の保護者との意見交換の場を設けて、町として学齢期、さらに学齢期後の子育て支援を充実

③ 昨年も教育委員全員がPTAの会合に参加したので、今後も相談して必要があれば実行したい。

① 町独自の奨学金制度の創設は考えていない。「修学資金貸与条例」の対象・内容の変更も考えていない。

② 児童生徒の通学はすべての路線でバス通学の児童が利用しており、今後も路線バスでの通学を基本とする。高校生通学等支援事業補助金は年間3万円、私立高校授業料補助金は年間1万2千円で増額は考えていない。

させることが大切であるが、どうか。

答 教育長

加藤彰男 議員

8万円借りた場合、総額384万円の貸与に対して、上限3%の利子が付くと517万円を返さなくてはならない。今、大学生の50%以上が奨学金を借りている。どう理解しているのか。

答 教育長

国や県の公的な機関の奨学金制度を利用して頂きたい。

問 奨学金の第1種（無利子枠）の基準は

① 子育て支援について保護者が参加する形で、教育委員会と意見交換の場を位置づけていくことでよいか。

答 教育長

町として調査していないので、全体的な実態を把握して調査したい。



（日本学生支援機構HPより作成）

答 教育長

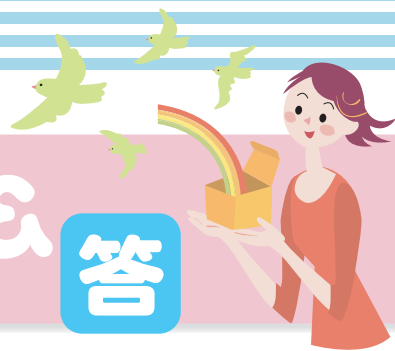
教育委員会・学校とも相談しながら、必要とあれば計画していきたい。

〔高校〕成績3・5以上・給与所得846万円以下〕であるが、実際は希望者の7割以上が第1種から

1種に入らば、多くが第1種の枠が増えていたため、第2種（有利子枠）になってしまふ。どう考えているか。

一般質問 ダイジェスト

問 & 答



桜平構想と金紫平構想の関連性は 町内の残土処理については

原田安生 議員

問 最近町長より桜平構想という言葉が聞かれますが、構想自体まだ完璧ではないかと思う。事業は進んでいる。新小学校の建設、旧本郷校舎の庁舎への改修、明石産業跡地の取得等、今後を見据えた町づくりを考える時期に来ていると思うが、どのような状況になっているか、今後の取組は。また10数年前に作られた金紫平構想と、今回取得した土地は対岸に位置することからその関連性についてどうか。

答 町長

桜平構想について私自身のマニフェストを確認したが、旧本郷校舎周辺を活用したシンボルゾーンの整備、旧校舎を改造リフォームし再利用、保育園・小学校・放課後児童クラブ・子育て支援室等を建築しシンボルゾーンを確立していくと申し上げているが、桜平構想という具体的なものはない。就任直後に課長クラ

スで委員会を立ち上げ研究・協議をして頂いてきた桜平周辺整備検討委員会からは、現実に政策や財政について具体的な提言や答申はない。本郷高校周辺用地は、県より払い下げを受け東栄小学校・放課後児童クラブの建設を終え庁舎の基本・実施設計に入り財源が確保でき次第建設に着手したい。旧明石産業跡地は、病院の施設整備も視野に入れているが、県の温泉リハビリ施設と介護施設を備えた複合福祉タウン構想に基づいて地域密着型特養の誘致にも積極的に推進したい。この事は具体的に決まっていないが、用地の確保もできたので知事の次のマニフェストにも入れていただく様要請をしている。金紫平構想は町の方針も変わり今は頓挫しているが私は、山菜王国と合わせ遊休地の活用、分譲地の販売促進、金紫平構想も合わせ町の核となる地区として整備を推進してい

たい。

答 企画課長

桜平地区の整備については、小学校の建設も終え、役場庁舎については庁舎建設検討委員会と本郷校舎を改修し利用すると結論をいただき現在基本設計の作業を進めている。旧明石の土地も町の総合計画の中で今後の町のあるべき姿を示すと共に、中長期的な財政計画も立てていく必要がある。金紫平構想ですが、今年度旧東雲寮を温泉とタイアップしながら宿泊機能を備えた「とうえい健康の館」として整備してい



金紫平

く。金紫平と桜平は川を挟んで対岸にあることから特徴を活かしながら、総合計画と並行し検討していきたい。

問

現在町では大きな公共工事が行われている。残土処理場が整備できないために工事が遅れていると聞く。処理場用地を作ることが仕事の進み具合に影響すると思う。町としてどう考えているか、建設課との事業におけるかわり、国土の情報のやり取り、横見の処理場の他にも今後の工事に向けての処理場の確保はどの様にされているか。

答 建設課長

三遠南信自動車道建設工事に係る残土処理場の確保については、国も本町の土地状況について情報が乏しいため、町との連携をし情報収集している。現在は公共建設発生土処理場の設置及び管理に関する条例を制定して「横見」に処理場を確保し、仮置き場についても下田地内の町有地を提供し支援している。国交省

とは建設課事務室において協議・情報の交換を行っている。今後の残土処理場の確保については25年度企画課で実施した「三遠南信発生土処理場候補地利活用計画策定等業務」に基づき国交省に報告し、現場精査を行い、有効な残土処理場を確保していきたい。

問

今回の様な工事がされた時は、町も残土処理場の確保について早めの体制が取れないか。

答 企画課長

今後も残土処理場の確保は必要と思うので、更なる情報収集と、体制づくりも視野に入れて前向きに検討していく。



横見



議会全員協議会 (平成26年6月18日)

おもな議題

「社会医療法人財団せせらぎ会（東栄病院）決算について」

「事業報告」では、①施設整備 ②医師確保 ③収支を中心に説明があった。

●「医師確保」では県の「へき地医師確保対策」として、名古屋第一・第二赤十字病院から常時1名の後期研修医の派遣を受けていることや設楽町つぐ診療所に週2日医師を派遣したことの説明。また、一般病棟の看護体制（患者10名：看護師1名）の維持ができた一方、人材確保の難しさが述べられた。

●「収支」では、収入が一般病棟の患者及び老健の入所者数の減少、外来患者の減少がそれぞれあり、町からの交付金（3300万円）があつたが、昨

年度比3・1%の減収となつた。費用は昨年度比1・4%の減少となつたが、最終的な収支は2914万円の赤字になつた。

その後、丹羽理事長（東栄病院長）から、現状と今後について説明があつた。

「経営も人材確保も厳しい状況でこれからどうしていくのか、計画づくりが必要である。一番大事なことは、地域に必要なものはなにか。で、そのためには、地域の方向性が必要となる。北設の連携は、東栄のことだけを考えていては医師の確保はできない。また医師の研修医・学生の教育に携わるようになったが、看護スタッフの教育ができていなかったたので医療の内容・体制・仕組みを、ここ1〜2年で選択する必要がある。経済性とともに、地域医療をどのよ

うに守っていくのか。病院で5年後・10年後のモデルは素案を作りつつあるので議会も力を貸して欲しいし、素案に対する討論ができれば場を設けたい」（要旨）

その後、議員からも質問や意見が出され、それぞれ丹羽院長・町長から説明があつた。

「横見残土処理について」

町より「三遠南信道工事に伴う横見・残土処理地『地滑り』が確認され、調査計測の結果、52日間で最大50ミリのずれがあつた。この状態が続くと危険な地滑りとなるため、国土交通省から旧明石産業跡地に埋めたいとの要請があつた。埋め立ての高さは2×3mで、最大2万mの見込み。除去し移動する残土は、三輪トンネル工事で県が処理した残土部分であり、旧明石産業跡地を最終処

分地とする。重金属試験結果も基準許容範囲である。質疑の後、残土処理に同意承認した。

8日の一般質問終了直後に「地滑り」が確認され、国交省の依頼を受け処分を決定した。

「株とうえいの経営状況について」（6月議会定例会・報告事項）

温泉入浴者数が18万人となり、昨年度と比較して約4200人増加している。単年度収支は468万円の黒字で、最終損益も207万円の黒字になる。

なお温泉の介護部門（高齢者いきいき健康増進）には指定管理料として1500万円（税込み）を町から受けている。



第2回 臨時会 7月3日 開催

主な補正予算

- ①南三陸町職員ボランティア（農業支援30名） 65万円
- ②チェンソーアート作品移設設置工事 88万円
- （コンクリート基礎・トラック運送） 【2体総額 374万円】
- ③温泉厨房空調機故障修理 81万円
- ④森林体験交流施設費（毛布等クリーニング代） 53万円



「とうえい健康の館整備工事」請負契約は、三河・村雲特定建設工事共同企業体と締結。落札額1億6933万円。落札率は、99・87%、可決承認。

■主な質疑の内容

【問】町長は今後チェンソーアート作品を10体作ると言われているがどうか。

【答】将来的には10体位は欲しい。本年2体作つた。皆さんが成果をみて判断されることであり、数にはこだわってはいない。

【問】この作品は備品か財産か。

【答】財産で管理する。2年に1回程度の塗料の塗り替えも含め維持管理の経費は今後当然予算化を考えている。

一般会計補正予算は可決承認。



第13回 堀内 裕二さん 佳代子さん ご家族



東栄町に来て感じたことや印象など？（佳代子さんのコメント）

人の父と祖母が住む東栄町に引越して、早いもので5年になります。生まれも育ちも三重県の私にとって全く逆の生活環境となり、引越す前から不安で一杯でした。しかし、ご近所の方をはじめ多くの方々から気さくに声を掛けて頂き、助けて頂くことも多く、日々感謝しています。子ども達も豊かな自然と友だちに恵まれ過ぎています。引越した当時息子は2歳半。遊び盛りの時でしたが近くに



公園がなく、同じ年頃の子どもも近所に居ない状況でした。幸い私が町内の保育園で働けることになり、息子も保育園に入園し、そこで多くの人達に出会い、東栄町のことを知る機会が増えました。娘の出産を機に退職しましたが今度は娘を通しての出会いも増え、「こここに広場」も開設され、親子で遊びに行ける場所ができ嬉しく思います。今年度から娘が入園し前職とは違いますが私も再び働き始めました。今の職場も遠方からみえる方や様々な年代の方とお会いします。引越してきた5年前と比べ、東栄町は、活気があると思います。これからも昔からの伝統を大切にしながら住みごこちの良い町になることを心から願っています。



小学生 あゆ釣り教室 開催

去

る6月28日(土)、振草川漁協主催による子供あゆ釣り教室が行われました。本年度で第9回目を数えた今回は、東栄小の4年生〜6年生の児童約20名が参加し二人一組で2時間程で最高5匹の釣果がありました。この機会を通じて、大人になってもあゆ釣りを楽しんでくれる事を願っております。



議会活動報告

4月

- 1 東栄町セーフティステーション開所式
- 2 新城道の駅新築工事

- 28 起工式及び起工報告会
- 27 中学校入学式
- 26 小学校入学式
- 25 豊橋特別支援学校山嶺教室開設式
- 24 編集委員会
- 23 蒲郡市制60周年記念式典
- 22 編集委員会
- 21 東三河縦貫道路建設促進期成同盟会総会
- 20 編集委員会
- 19 東三河広域協議会総会
- 18 郡正副議長会
- 17 奥三河ビジョンフォーラム
- 16 農協東栄支店起工式
- 15 5月
- 14 議員協議会
- 13 東栄町老人クラブ連合会総会
- 12 全員協議会
- 11 交通安全協会設楽支部東栄分会総会
- 10 県植樹祭
- 9 社会福祉協議会評議員会
- 8 商工会通常総会
- 7 議会運営委員会
- 6 郡定例正副議長会
- 5 せせらぎ会理事・評議員会
- 4 町村議会議長会

- 28 シルバー総会
- 27 新城防火協会総会
- 26 31〜6月1日
- 25 チェンソーアート競技大会
- 24 6月
- 23 5
- 22 浜松三ヶ日・豊橋道路建設促進期成同盟会定期総会
- 21 第1回東三河広域連合議会に関する検討ワーキング
- 20 第2回東三河広域連合議会に関する検討ワーキング
- 19 6
- 18 第2回定例会 初日
- 17 議員協議会
- 16 一般質問
- 15 文教福祉委員会
- 14 総務経済委員会
- 13 東栄町一斉ごみゼロ運動
- 12 10
- 11 広域連合打合せ
- 10 第2回定例会 最終日
- 9 18
- 8 全員協議会・議員協議会
- 7 22
- 6 消防操法大会
- 5 23
- 4 森林組合通常総会
- 3 町老人クラブブゲート
- 2 25
- 1 愛知東農協総代会
- 0 郡正副議長会
- 0 編集委員会
- 0 第2回東三河広域連合議会に関する検討ワーキング

編集後記

季節の移り変わりの中で、春夏秋冬の「仕事」について追われてしまい、毎日が過ぎてしまいます。しかし、ふと気が付くと、周りの自然の移ろいとともに、私たちの「暮らし」そのものが大きく変わってきました。

日々の地域でのつながりが少なくなってきたこと、あわせて日中に地域で見かける人もめっきり減ってしまったこと・・・日本全体が「人口減少」になる中、全国の山間地は「その先進地だ」という指摘もあります。山間過疎地であつても「一人ひとりを大切にしたい地域づくり」の「先進事例」を目指すこと・・・そんなことを思いました。

編集委員会
委員長 伊藤芳孝
副委員長 村本敏美
委員 佐々木嘉朗
委員 加藤彰男

発行責任者 初澤宣亮



どうえい議会だよりは、エコマーク認定の再生紙と環境に優しい植物油インクを使用しています

発行/東栄町議会・議会だより編集委員会

〒449-0292 愛知県北設楽郡東栄町大字本郷字上前畑25

☎0536-76-0505